

地域を支えるためのネットワークづくり ～リハ職にもできること～

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会
会長 高柳 公司（PT）

医療法人社団東洋会 池田病院
在宅診療部兼事務管理部 部長
長崎県県南地域リハビリテーション広域支援センター

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会

H23年度 設置

(目的及び設置)

第1条 見守りの在り方を検討することにより、**高齢者等の孤立死及び高齢者に対する虐待の防止**その他高齢者等の住み慣れた地域で安心した生活を確認できるようにするために、島原市高齢者見守りネットワーク協議会の設置に関し必要な事項を定めつものとする。

2 協議会は消費者安全法（平成21年法律第50号）に基づく**消費者安全確保地域協議会**を兼ねるものとする。

- ・ **見守りに関する**情報収集、関係機関との連携、体制、方法など
- ・ 高齢者等の**認知症の予防及び早期発見**の仕組みの構築に関すること
- ・ 高齢者の**孤立死**及び高齢者に対する**虐待の防止**対策の在り方に関すること
- ・ **消費者の安全確保**に関すること
- ・ その他

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会

3つの機能からなるグループにより、役割分担を持ちながら、地域における連携協力体制を図る。

(1) 早期発見・見守りグループ (9団体)

民生委員や町内会・自治会などが地域住民と協働して高齢者を見守り、日常的な関わりを活かした「地域の目」の役割を担う

(2) 保健医療福祉サービス介入グループ (10団体)

介護支援専門員をはじめとする介護保険事業者等から構成され、各種サービスの利用時に高齢者と接し、相談等を通じて情報収集を行う。事例によっては、サービス介入を利用して解決の対応及び支援を行う。

(3) 関係専門職機関介入支援グループ (14団体)

保険医療福祉分野の通常の相談の範囲を超えた専門的な対応が必要とされる場合に協力を得る。

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会

島原市

(社) 島原市医師会

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会

早期発見
・見守り
グループ

保健医療福祉
サービス介入
グループ

関係専門機関
介入支援
グループ

会長：地域リハ支援センター
副会長：老人クラブ
地区社協
認知症疾患センター
介護支援専門員
介護保険課

専門部会(9名)

ネットワーク委員
33団体

事務局
島原市福祉事務所
島原市地域包括支援センター

連携協力・
協定事業所連絡会

島原市内77団体が
参加・協力

R6.3現在

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会の 主な活動

①連携協力・協定事業所の拡大

市内の事業所と協定を結び、仕事中に何か気がかりなことを感じたら早めに相談機関に連絡をいただいています。



②全体会議・交流会の開催

島原市の見守りのあり方について情報共有や意見交換を行っています。



③見守りネットワーク講座の開催

見守りや認知症についての研修及び、路上で気になる高齢者に声かけをする訓練を行います。



④SOSおかえりネットワークの運営

見守りが必要な方の情報をあらかじめ登録し、実際に行方不明になった時に関係団体に情報配信し情報提供をもとに早期発見につなげるものです。

ここはどこやら・・・



どうされましたか？

連携協力・協定事業所の拡大

連携協力・協定事業所連絡会

各事業所と島原市医師会、島原市と3者で協定を結び日常業務のなかで異常を発見した時に迅速な通報を行う

H23年	5事業所参加	郵便局、電力会社、乳酸飲料販売店、市水道局
H24年	17事業追加	ガス、宅配サービス事業者、新聞社、環境部門
H26年	5事業追加	コンビニ、生命保険会社
H27年	13事業追加	衛生会社、タクシー会社
H28年	18事業追加	報道関係、金融機関、鉄道会社、商店街
H29年	5事業追加	スーパー、介護タクシー
H30年	13事業追加	コンビニ
R元年	4事業追加	スーパー、清掃業者
R2年	3事業追加	生活支援、コンビニ、警備会社
…現在	令和5年	77事業所

高齢者見守り体制連携協定



島原市高齢者等見守りネットワーク連携協定締結式

島原市高齢者等見守りネットワークは、市内各町会・地区の高齢者を対象とした見守り体制を構築し、高齢者の安全・安心を確保することを目的として、今年度から市内各町会・地区と連携協定を締結する。この協定は、高齢者の見守り体制を強化し、高齢者の安全・安心を確保することを目的として、今年度から市内各町会・地区と連携協定を締結する。

島原市高齢者等見守りネットワークは、市内各町会・地区の高齢者を対象とした見守り体制を構築し、高齢者の安全・安心を確保することを目的として、今年度から市内各町会・地区と連携協定を締結する。この協定は、高齢者の見守り体制を強化し、高齢者の安全・安心を確保することを目的として、今年度から市内各町会・地区と連携協定を締結する。

異常を早期に発見し対応 島原が官民一体で取り組む

島原市高齢者等見守りネットワーク連携協定締結式



あいさつを送る高柳会長

第2回 高齢者の見守りを更に強化 ◇ネットワーク協議会全体会議◇ 1年間の活動について報告

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会(島原市)は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。この会議は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。この会議は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。

島原

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会(島原市)は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。この会議は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。この会議は、今年度の活動報告があり、第2回全体会議が開かれた。

島原市高齢者等見守りネットワーク協議会 『全体会議』



島原市高齢者等見守りネットワーク協議会 『令和5年度全体会議』

ネットワーク委員と
連携協定事業所との全体会

銀行・衛生者・ケーブルテレビの方などの見守り事業所方々も参加
ハイブリット形式で多くの方に参加頂いています。

全体会議



情報交換

顔の見える
関係作り

連携促進

交流会



高齢者等見守りネットワーク講座



声かけ訓練
～実践方法を
学ぼう！～



寸劇をまじえて
声かけの仕方や対応方法を
学びました



高齢者等見守りネットワーク講座

見守りや認知症についての研修及び、路上で気になる高齢者に声かけをする訓練を行います。

10/30
(月)

三会中学校

参加者	人数
三年生	48名
教員	5名
三会地区民生委員 児童委員協議会	6名
人材育成協議会	5名
協議会委員・事務局	21名
計	85名



11/29
(水)

第五小学校

参加者	人数
五年生	60名
教員	3名
安中地区民生委員 児童委員協議会	10名
人材育成協議会	4名
協議会委員・事務局	18名
計	95名



R5年度

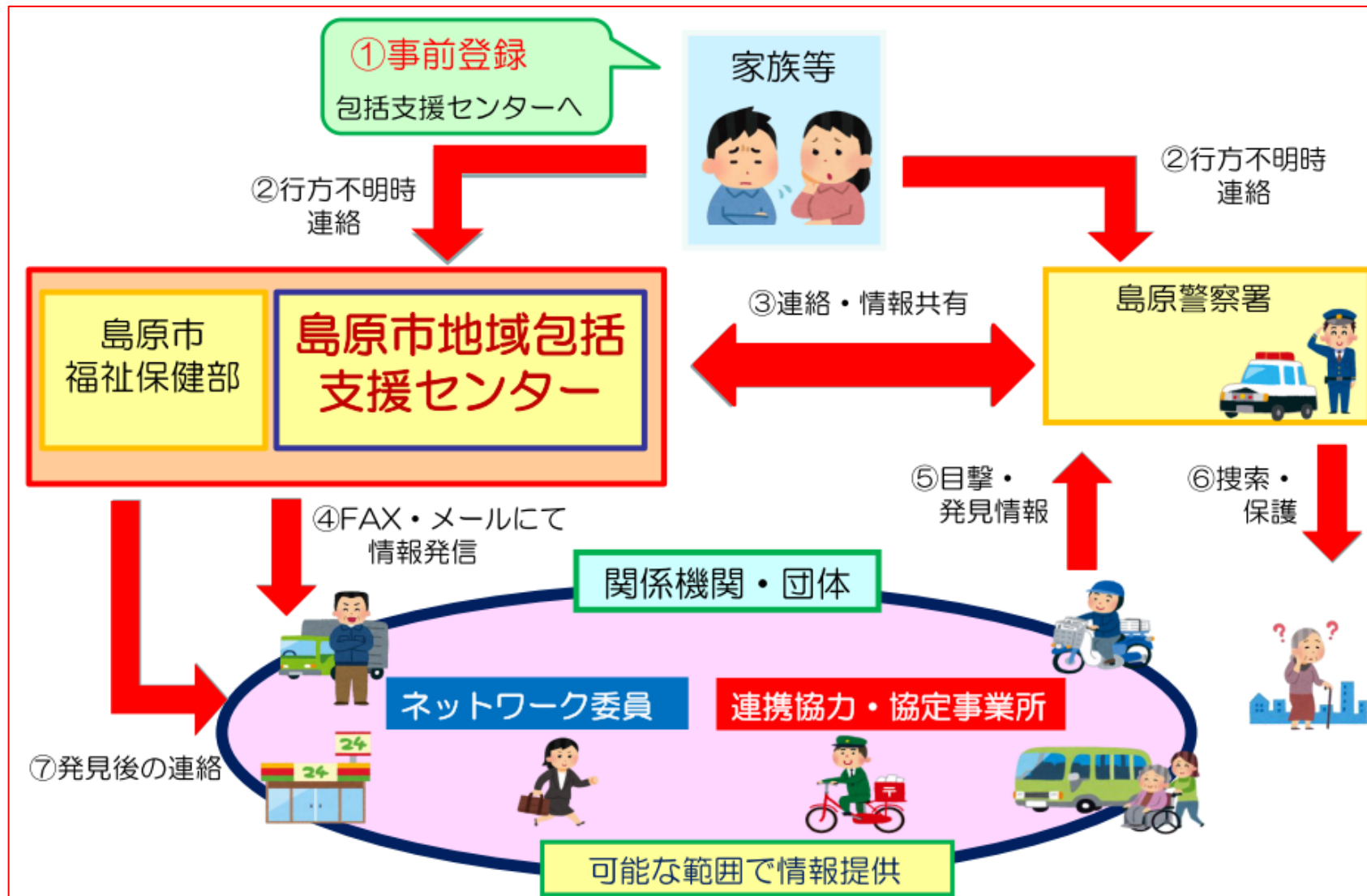
車椅子の人が坂を上れずにいる
場面



高齢者がバランスを
崩し転倒する場面



SOSおかえりネットワークの運営



SOS配信模擬訓練

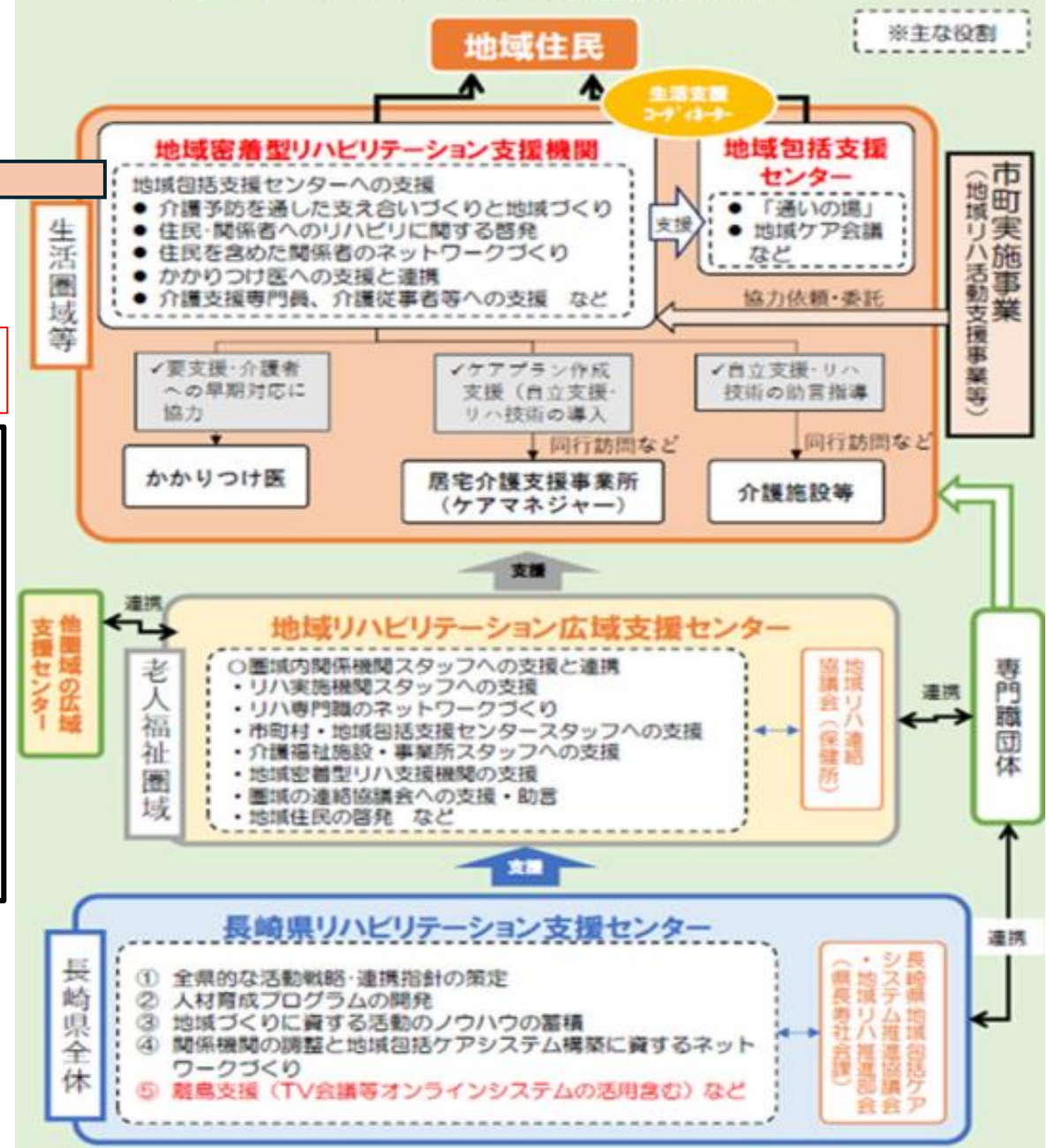
長崎県地域リハビリ支援体制のイメージ

地域密着型リハビリテーション支援機関

地域包括支援センターへの支援

- ・ 介護予防通した支え合いづくりと地域づくり
- ・ 住民・関係者へのリハビリに関する啓発
- ・ 住民を含めた関係者のネットワークづくり
- ・ かかりつけ医への支援と連携
- ・ 介護支援専門員、介護従事者への支援
- ・ など

(参考) 地域包括ケアシステム支援のための
地域リハビリテーション支援体制のイメージ



我々のチームづくりは研修会の企画運営から



地域リハビリ広域支援センター 受託



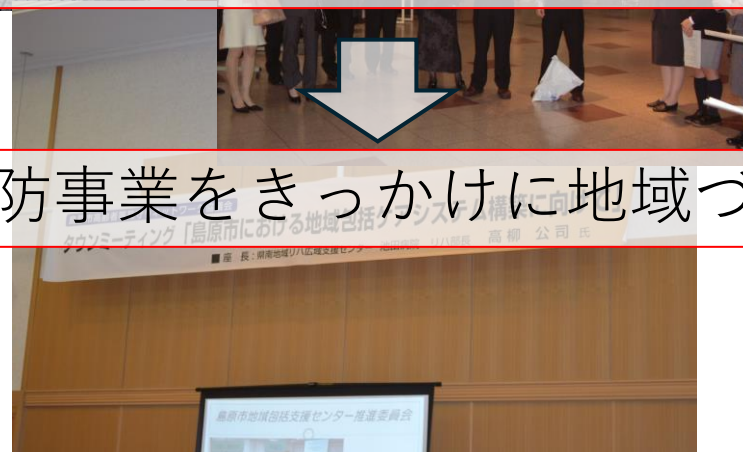
研修会の企画・運営を関係機関と協業



地域リハの理念を共有し、各事業へつなげる



介護予防事業をきっかけに地域づくりへ



地域リハ広域支援センターの主な活動

(長崎県県南地域リハ広域支援センター 島原市)

実施主体	地域包括支援センター (医師会・広域保険者)	保健センター 社会福祉協議 (市)	その他
事業内容	地域ケア会議 高齢者等見守り協議会 (虐待・生活安全) 介護予防フォーラム 在宅医療介護連携 自主活動支援 現地指導	自治会「集い」 転倒予防教室 糖尿病のつどい 骨粗しょう症健診 小児発達健診 お遊び教室 健康づくり委員	老人クラブ連合会 講師派遣 介護・福祉事業所 講師派遣 研修会の開催 口腔DVD作成 地域リハ啓発 広報誌発行 FMしまばら

タウンミーティング

地域ネットワークの構築
地域課題の協議の場



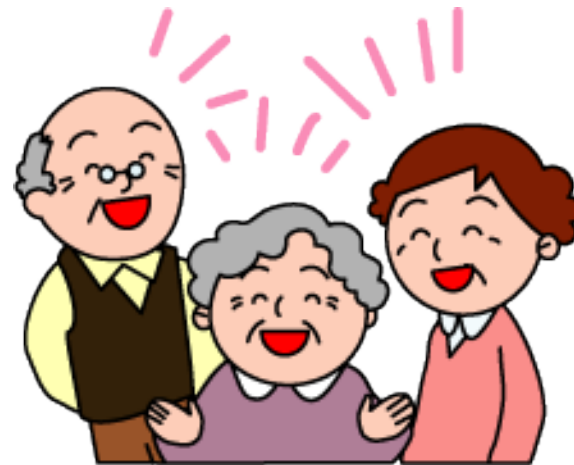
介護予防（活動指針①）

➤より自分らしく生き甲斐ある人生を送るためには、健康づくりだけでなく、仲間づくり、地域づくりなどを社会全体の取り組みとして進める必要がある

健康づくり



仲間づくり



地域づくり



転倒予防教室の様子

自治会の公民館活動「サロン」の活動支援
保健センター・社会福祉協議会と協業

健康講話



運動機能結果説明



脳トレ

体操指導



茶話会

いきいき元気塾

地域ボランティア・地域包括支援センター・栄養士会・歯科衛生士会・認知症疾患センター・地域リハ支援センターの協業

【回数・期間】

12回（1クール：約3か月）

【時間】

2時間半程度

【参加費】

原則無料

【対象者】

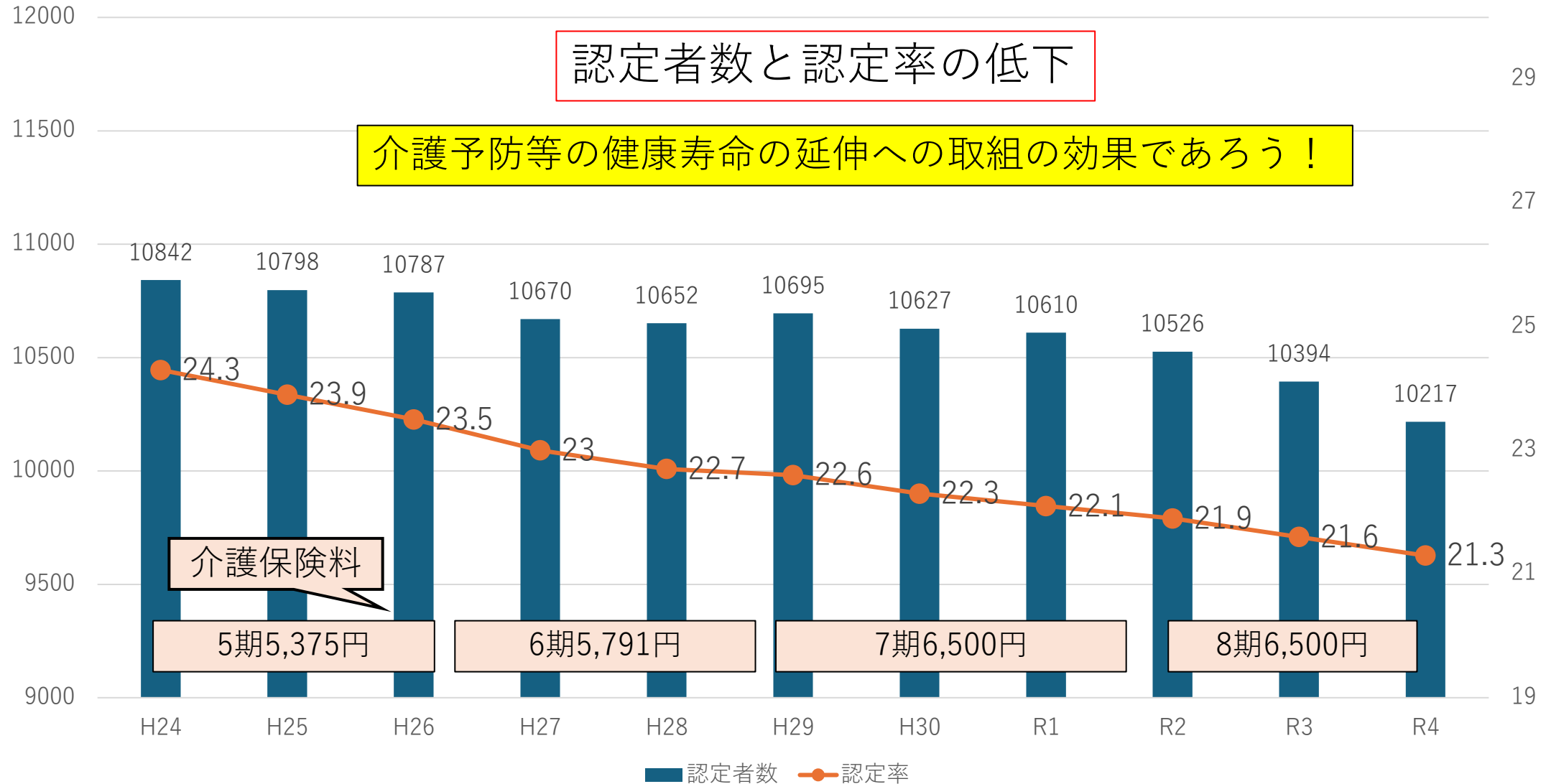
二次予防事業対象者



いきいき元気塾卒業後 自主活動リーダーへ



県南地域の認定者数と介護認定率の推移



地域ぐるみの介護予防（介護予防フォーラム）



県知事賞受賞
団体の発表



地域包括ケアシステムのリハビリテーション活動

自助

予防リハ啓発の
地元ラジオ放送



ボランティア
活動支援



自助力の向上・維持

リハビリ
テーション

自主活動支援



インフォーマルサービスの
育成とサポート



見守りネット協議会



地域ケア会議



公の機関と積極的に協働

互助

共助

地域包括ケアを支える
リハ[※]提供

訪問

※ リハ：リハビリテーションの略

リハ医療関連団体協議会地域包括ケア推進リハ部会 14.1.15ver.より再編

公助

まとめ

- 地域ネットワーク構築には、地域包括支援センターが中心となり、リハ職・地域リハ広域支援センターと密な連携・協力をすることが重要と考える。
- リハ職や地域リハ広域支援センターが、介護予防事業に関わることで、効果的な事業ができると考える。また、介護予防事業から、地域を知ることができ、地域に我々を知ってもらえることが出来る。
- 地域活動へ関わることで、「人と人との繋がり」「団体と団体との繋がり」が出来ていく。
- それが、ネットワークとなり、そのネットワークを「互助」機能に働くように促していければ・・・